

2022年12月16日

各 位

会社名 株式会社 キャンバス
代表者名 代表取締役社長 河邊 拓己
(コード番号：4575 東証グロース)
問合せ先 取締役最高財務責任者 加登住 眞
IR@canbas.co.jp

資金使途及び支出見込み時期の変更について

当社は、別途公表のとおり本日付で第4回無担保転換社債型新株予約権付社債の全部の転換が終了し、2021年9月2日付「第三者割当による行使価額修正条項付第17回新株予約権及び第4回無担保転換社債型新株予約権付社債（リファイナンス）の発行に関するお知らせ」に記載した第17回新株予約権及び第4回転換社債型新株予約権付社債による調達資金（調達予定資金を含む）並びに第16回新株予約権による調達済み資金の使途及び支出時期、これらの変更を公表した2022年8月16日付「資金使途及び支出見込み時期の変更について」の内容の一部変動要因となっていた点が確定したことから、下記のとおりお知らせします。

記

1. 変更の理由と背景、変更の内容

(1) 第16回新株予約権により調達済みの資金の使途変更

2022年8月16日付「資金使途及び支出見込み時期の変更について」から変更ありません。

(2) 第17回新株予約権の発行及び行使による調達資金の使途変更

2022年8月16日付「資金使途及び支出見込み時期の変更について」以降、

- ・第17回新株予約権の行使完了（2022年11月4日公表）行使2,383,959,500+新株予約権16,388,430
- ・第4回無担保転換社債型新株予約権付社債の転換完了（本日別途公表）

による調達資金額が確定したことから、資金使途及び支出見込み時期を変更するものです。

また、臨床第2相ステージ2を実施せず臨床第3相試験へ進む旨を決定（2022年11月28日公表）したため、資金使途の「臨床第3相試験準備費用」及び「CBP501臨床第3相パート1費用」を統合して「臨床第3相試験初期パート費用」とし、その支出時期を変更します。

上記(1)(2)を一覧にしたものは次頁の別表のとおりです。

2. 変更による影響

本件変更が当社の当期業績に及ぼす影響はありません。

以上

【別表】資金使途及び支出見込み時期（下線部は今回の変更点）

（単位：百万円）

調達手段	調達金額	資金使途	8月16日公表		2022年11月まで実績		2022年12月以降の予定	
			支出時期	金額	支出期間	金額	支出時期	金額
第16回 新株 予約権	745	①CBP501臨床第2相ステージ1費用	2021年4月～ 2023年3月	650	2021年4月～ 2022年11月	481	2022年12月～ 2023年3月	169
		②運転資金(1)	2021年6月～ 2021年7月	85	同左	85	—	—
		③運転資金(2)	2021年9月	10	同左	10	—	—
		小計		745		576		169
第17回 新株 予約権	2,400*	臨床第3相試験 初期パート費用 (旧②臨床第3相 試験準備費用・ ④CBP501臨床第 3相パート1費用)	2022年9月～ 2022年12月	160	未支出	—	2022年12月 ～2024年3月	1,370
			2022年9月～ 2024年3月	817				
			—	—	調達金額差額を 充当	(393)		
		③運転資金	2021年12月 ～2023年6月	647	2021年12月～ 2022年11月	375	2022年12月 ～2023年6月	272
		第4回転換社債一 部買入消却	2022年1月	383	2022年1月	383	—	—
		小計		2,007		758		1,642

*第17回新株予約権による調達金額（手取り概算額。発行価額16百万円、発行諸費用10百万円を含む）

- ・当初行使価額に基づく調達予定金額 2,007百万円（2022年8月16日公表数値と一致）
- ・2022年11月行使完了により確定した調達金額総額 2,400百万円

この差額393百万円を、2022年8月16日開催の取締役会で予め定めたとおり、臨床第3相試験初期パート費用に充当しています。